

編集•発行:城山地区社会福祉協議会(城山地区社協) 会長:伊藤紋三郎(55-1626)

発行日:令和7年10月1日

城山地区概要:9区と16自治会 人口 4,891人 1,935世帯(令和7年9月1日現在)

城山地区社会福祉協議会総会開催

令和7年4月27日(日) ゆとりの森 2階大会議室



令和3年6月に、前会長の古川邦彦氏から受け継いだ、城山地区を元気にするため、みんなの力を集 めて活動し、城山地区の力を高めて行くことが、協議会の設立の願いであります。

協議会は、5つの委員会が主体的に活動を計画して、委員会ごとに立案し、役員会に報告し、協力を

依頼して、責任をもって事業を実践しています。

おかげで、昨年の各委員会の事業は実施する ことができ、これにより、住民の方々に認知さ れ、地域の方々のふれあいも深まり、各事業を 楽しみに待っていただけるようになりました。

本年も、5つの委員会を中心として、城山小 学校1・2年生児童を対象の公園学習、第10回 城山の夏まつり、わくわくチャレンジ親子史跡 めぐり、ひとり暮らし高齢者のつどい、城山小 学校4年生児童対象による避難所開設体験学習、 いきいき城山スポレク大会、こども110番の家 の支援と確認、安全パトロール、広報「つなが り」の発行などを実践してまいります。

城山地区社協は、城山地区の皆さんにも、各 種活動を通じて、より一層のふれあいを感じて いただける企画として、右記の QR コードを 掲載しましたので、参加をお待ちしております。

最後に、城山地区社協は、各種活動を通じて、 城山地区の皆様のふれあいを大切にし、楽しく 活気のある城山地区となるように、努力して まいります。皆様のご支援とご協力をお願いし ます。





城山地区社会福祉協議会 開催事業 ボランティア募集



皆様のご参加 よろしくお願い いたします。



今年の城山の夏まつりは、市文化会館の利用が耐震診断の結果4月から出来なくなり閉鎖されることとなりました。しかしながら、市から文化会館南駐車場及びトイレ・電気は許可を得て開催することが出来ました。

中村寛実行委員長の開会宣言に続き、城山地区社協伊藤会長挨拶、森県議会議員・横川市長・森市 社協会長の来賓挨拶で始まった会場は、約1,000人の人で埋まり熱気があふれました。

イベントでは、認定こども園庭田保育園の園児 35 名による演技・こまの認定こども園の園児 39 名と地域交流の皆さんによる演技、美ビットの皆さんのレクダンス、スマイルクラブこん平田の皆さんのヒップホップダンス、西濃地域のご当地アイドル「Route258」のアイドルショー、JA のアンパンマン号のおもちゃ販売で夏まつりを盛り上げていただきました。

城南中学生ボランティアの皆さんによる、飲み物サービスコーナー、そしてキッチンカーも7台入り「クレープ、かき氷」など、どれも行列ができ盛況でした。

ゲームコーナーでは、輪投げ、マグダーツ、チャレンジディスゲッターなど子供たちが夢中になっていました。





令和 7年7月19日(土) 午後 6 時~9 時

地域振興委員会

イベントの締めくくりとなる盆踊りは、踊 "リッチ"かいづの皆さんにより海津市音頭・ 南濃音頭・郡上節・炭坑節などの曲が流れる 中、踊りの輪はいくえにも重なり、子どもか ら大人までいい汗を流しました。午後6時か ら始まった城山の夏まつりは、午後9時に角 田一夫副委員長の閉会宣言で予定通り無事に 終了しました。会場運営に汗を流して下さった 城南中学校34名の生徒さん、本当にありが とうございました。



飲み物コーナー

飲み物コーナー

盆踊り 踊"リッチ"かいづ・ 中部おどり連の皆さん

> 「Route258」 アイドルショー

ヒップホップ ダンス



公園学習

令和7年5月13日 午前8時30分~11時

委員長 服部 忠久

三世代交流事業として、城山小学校 1・2 年生の 69 人とともに「公園学習」を行いました。当日は午前 8 時 30 分に学校を出発し、澄み切った青空のもと、羽根谷だんだん公園に向かいました。片道 1.5 km の距離を、地区社協のスタッフ 15 人は先生や子どもたちと楽しく話しながら歩きました。

公園に到着すると、体育委員会が用意した玉入れ、輪投げゲームと、公園の遊具で遊ぶ2組に分かれ、30分ずつ楽しく遊びました。その後参加者全員で写真を撮り、学校へは11時頃に無事到着しました。 五月晴れの気持ちの良い一日を子どもたちと楽しく過ごせました。

